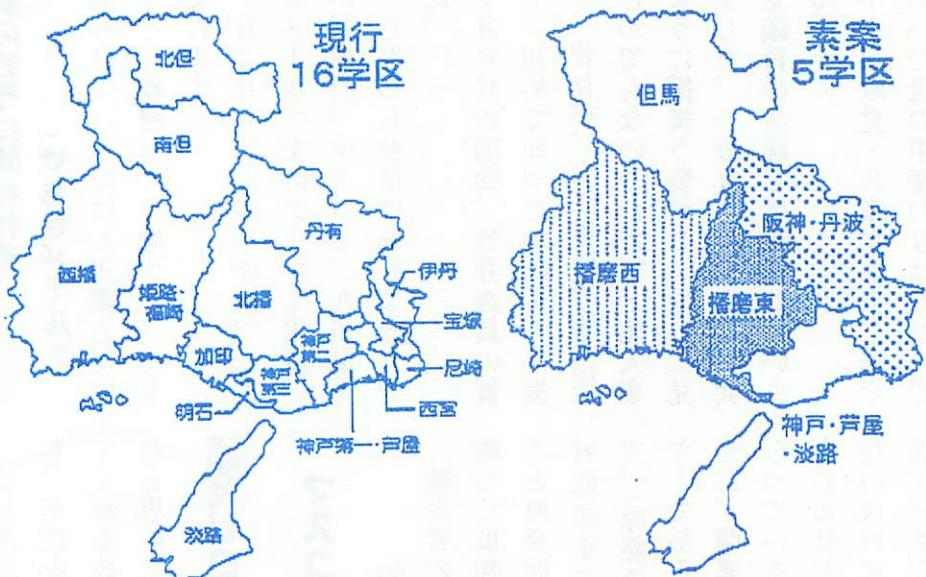


一握りのエリートを選ぶため

大多数の生徒に困難と過当競争を押し付け ていけのか 兵庫県公立高校学区統合案



県内16学区を5学区へ 統合・案だされる

播但地域から猛反発が起きてているのに

現在でも通学が大変なのに

学びたい学校が選択できるとして

兵庫県教育委員会の諮問機関、「高等学校通学区域検討委員会」は6月30日、通学区の変更に関する答申・素案を発表しています。

主な内容は、①現在の16学区を全県で5学区に統合する

（図）。②自由学区を選択肢確保の観点から見直す。③全学区で複数志願先発を実施するというものです。

④特定の学校に志願者が集中し、廃校もおきる。⑤高校と地域との連携が希薄になる。まち

は①今述べた遠距離通学になり、部活に支障、保護者負担増。②地元の高校に行けない。③受験競争の激化と学校の序列化。

保護者の負担も増える

学びたい学校へ行ける？
たとえば川西市は現在伊丹学区で伊丹・川西・猪名川で7校あり、その中で選択できます。それが統合されなければ、尼崎、西宮などへも行けます。篠山へも行けます。西宮の生徒が篠山まで行かねばならないとなるとどうでしょう、通学時間だけでも相当かかります。ましてや但馬・播磨など交通の便が悪いうえに学区が拡大すれば、生徒の負担は相当なもので、部活動などできなくなります。行きたい生徒がいけるところに行くというのは、普通の生徒が弾き飛ばされるという裏返しもあります。

自由校区制にした小中学校で見直しが始まる
校区を拡大したところで、また衰退、不登校児童の増が顕著になり、保護者から見直しを求める声が上がっています。

県教育委員会の狙いは生徒の活性化に逆行など。
懸念される方向に誘導し、公立高校通学を困難にさせるこことによって、生徒の数を減らすこと。結果学校、学級が減ることにより廃校へ、教育予算を削ることが目的です。

子どもたちのために教育環境を良くする気持ちはさらさらありません。



よし
**くらしの
「由さん」の 便り**
2011年 7月 274号

川西市議会議員（日本共産党）

住田由之輔 すみだよしのすけ

連絡・下加茂 1-24-23

090-9283-6739

原発からの脱却希望が国民の8割を超える

企業のモラル問われる

「やらせメール」

問われているのは九州電力だけではなく、政府も、一般マスコミも含まれます。

7月2日、しんぶん赤旗で「やらせメール」をスクープし掲載。

しかし政府、マスコミ、九州電力側からなんら発信はありませんでした。

7月6日の国会、笠井議員の質問で、初めて知ったかのように振舞う、菅首相、海江田経済産業相、「どんでもないことだ」と他人事のよう振舞う姿がこつけいに見えました。一般マスコミも日本共産党議員の活躍とは報道していません。

小さな政党・共産党が少し騒ぐぐらいで世の中変わりはしないぐらいに、甘く見てはいる節があります。

原発再稼働見直しに追い込む

結果は、九電べつたりの玄海町長すらも、再稼働を認めることができないと発言せざるを得ないと今まで、日本共産党は追い込んだのです。地域と結びつき、少数の国会議員団でも頑張っています。

しんぶん赤旗に情報提供した方

も、不正を許さない、徹底追及してくれる政党と信じて送ってくれたと思います。

原発ゼロへ2万人集会

マスコミは無視

原発利益共同体

被災者の立場に立って、国会を厳しく批判するマスメディアも、こと原発問題になると、政府の放射能測定の遅さを批判するだけで、「原発そのものが危険なエネルギーである」ことまでは放送しません。関連企業から、広告費をもらっている報道機関は、原発批判をしません。広告費をもらっていないNHKこそ、公平な立場で放送すべきです。

ところが7月2日、東京明治公園で2万人が集まり、被災地の声、被害者の声を聞き、やっぱり原発は無くそう、自然エネルギーへと決意した集会をマスコミは無視しています。この本質は「原発利益共同体」から來ているものではないでしょうか。またNHKの公平

放射能汚染度を調査しており、現在まではまったく検出されていないとの報告を受けています。

②中学校の夏の体操服、今までいいのか

以前と違って極端に暑くなった最近の夏。生徒たちが綿100%の体操服で汗をかき、体温を低下させることで水分補給が十分できなくなって、熱中症になるのではと心配し質問されています。

中学校によって体操服の素材が少し違いますが、綿100%のところから、ポリエステル85%混入のところとまちまちです。快適性とか、体质への影響などがあり、ぜひ皆さんのお子さんと一緒に体操服の状況を聞いてご意見ください。

③舎羅林山開発どうなるのか

舎羅林山開発事業者が6月末経営破たんしました。この事業者はこれまでの固定資産税は完済されていますが今後はわかりません。事業もどのようになるかも残念ながら情報が入っておりません。注視していく必要があります。

市民から質問いただきました。皆さ

んのご意見もお寄せください。

① 川西で放射能を測定してほしい

子どもさんを抱えている保護者は福島原発事故の被害を大変心配され、また注目もされています。

東日本各地では、政府や自治体がやらない中で、民間団体で放射能汚染度を測量し、情報を共有する動きが出ています。

東京都では日本共産党都議団が独自に調査をすることで、状況がよくわかつてきたとの評価があり、その後都としても測定を始める効果があり、川西でも日本共産党に期待されての質問でした。

残念ながら共産党議員団で独自調査をするとここまでいきませんが、川西市上下水道局では毎月一回、市内3箇所・上水の取り水口付近で採取して、